

【 学校教育目標 夢に向かって かがやく子ども 】

大仙市立高梨小学校 学校報



たかなし

NO.16 令和2年 9月 4日



1年 生活科「がっこうにいるひとと なかよくなろう」(8/31 & 9/1)



1年生が、休み時間に、それぞれ（自分一人で）、お目当ての先生を訪ねて自己紹介をしたり自分の手作り名刺を渡したり、学習プリントにその先生からサインをもらったりしました。生活科の学習の一環で「学校のことをよく知ること」「人と関わること」などが目的でした。



1年生は、初めての体験に緊張した様子を浮かべながらも、はっきりと自己紹介をしたり、丁寧にサインのお願いをしたりしました。

「〇〇せんせいに、おはなしがあつてまいました。」「サインをいただきたいのですが…」など、おとな顔負けの言葉づかいでお話する子どもたちがいたり、サインをもらった後に深くとお辞儀をする子どもたちがいたり、大変に感心しました。

どの子どもも、入室・退室のあいさつ（「しつれいします。」「しつれいしました。」）をはっきりと言えました。立派でとても嬉しくなりました。

上のことが行われているその陰で、次のようなほほえましい光景を見ることもできました。

上級生の子どもたちが、誰に言われたわけでもないのに、黒衣になって1年生を支えているのです。

- ♡ 「失礼します”って言うんだよ！」と、中にいる職員に聞こえないよう小さな声でささやいたり…
- ♡ 「次は誰先生のところに行くの？」と、一緒に探してあげたり…
- ♡ 部屋の中の1年生の様子を、廊下から心配そうにじっと見守ってあげたり…
- ♡ 6年生は1年生の目の高さに合わせてしゃがんで、優しいまなざしで話しかけたり（本当に頼もしい姿でした）…

子どもたちの心に、自然に湧いてきたのであろう「真心」による「思いやり」や「いたわり」や「愛おしみ」が学校のあちらこちらにあふれていて、とても幸せな気持ちになりました。



職員紹介「学びの保障推進事業」

秋田県教育委員会の「学びの保障推進事業」により、次のとおり、9月1日より本校勤務職員が1名増となりましたので紹介します。

氏名	()
担当	理科専科（3年、4年、6年を担当） ※5年生は、春から教務主任の が 理科専科として指導しております。
勤務	月曜日、水曜日、木曜日の午前中 ※3月19日《修了式の日》までの勤務

また高梨小の子どもたちと学習できる機会をいただくことができ、心から嬉しく思っています。
よろしく願いいたします。

※

「学びの保障推進事業」は、《新型コロナウイルス感染症対策》と《感染拡大の影響を考慮した児童生徒の学習を保障すること》を趣旨としています。

爽やかさを運んでくれる花々…

以前ご紹介したように、地域ボランティアのさんが定期的に学校玄関に花を生けて飾ってくださっています。

猛暑の中でもまっすぐ咲く花を見ていると、ひと時、清涼を感じます。



テーマ:「夏休み明け」
花器:「麦ワラ帽子」
花材:「ヒマワリ、リンドウ、カーネーション、ジモバシラ」



テーマ:「木陰」
花器:「楕円形スイパン」
花材:「ナンテン、バラ、小菊」



テーマ:「残暑」
花器:「川カゴ」
花材:「ヒオウギ、小菊、丁字草」